

シリーズ 第9回 障がい児訪問看護研修会

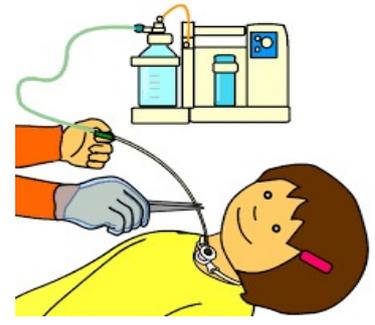
○ 本研修は、障がい児の疾患や発達などの医療的知識・看護ケアの理論と実践、家族看護、訪問看護の実際など、演習を多く取り入れて、1クール（5月～8月）の研修で障がい児の看護に必要な理論と実践を身につけることができるようなプログラムです。また、訪問看護師だけでなく、病院で在宅療養に移行するケアを行っている看護師の皆様にも効果的な研修になると思います。新人教育にも御活用ください。多くの方の参加をお待ちしています。

募集対象: 障がい児看護、小児訪問看護に興味のある看護師等

募集人数: 40名程（定員になり次第締め切り）

研修内容と参加費: 研修は、5月・6月・7月・8月で1セットです。4ヵ月1セットで受講する方法と各月ごとに単発で受講する方法があります。

4ヵ月1セットで受講する場合: 3,000円
各月ごとに単発で受講する場合: ひと月1,000円
 参加時に支払いをお願いします。



申込方法: 下記の申込先にEメールにて応募してください
 氏名・勤務先・連絡先（住所・電話番号・Eメール）・
 受講希望タイプ（1セット・5月・6月・7月・8月のいずれか）
 を必ず記入してください。
 申し込み後、担当者より連絡をいたします。



会場:
 熊本大学医学部保健学科
 熊本市中央区九品寺4-24-1
受付開始: 9:30
研修開始: 10:00
研修終了: 17:00

*講師は、障がい児ケアを実践されている専門の先生方を予定しています。
 *研修日時・内容の変更を行う場合があります。

月	日	研修項目
5月	25日 (土)	① 在宅療養児の現状と動向
		② 在宅療養児の看護総論(ライフステージに沿った看護など)
		③ 障がい児をケアする中での問題点の共有(情報交換)
	26日 (日)	④ 在宅療養児の日常生活における看護ケア
		⑤ 在宅療養児の摂食機能と発達支援
6月	15日 (土)	⑥ 在宅療養児に多い病態
		⑦ 障がい児の呼吸理学療法の理論と演習
	16日 (日)	⑧ 在宅療養児の治療・栄養
		⑨ 障がい児の理学療法の理論と演習
7月	20日 (土)	⑩ 在宅人工呼吸器管理の実際—呼吸器を動かしてみよう!
		⑪ 在宅療養児の呼吸・循環アセスメントの実際と演習
	21日 (日)	⑫ 在宅療養児の家族の思い
		⑬ 小児の救急蘇生法の理論と演習
8月	24日 (土)	⑭ お星さまになった障がい児の家族の思い
		⑮ 死を見つめる子どもと家族の支援
		⑯ 小児の在宅医療福祉制度と支援の基本的枠組
	25日 (日)	⑰ 小児の訪問看護の実際と事業所のマネジメント
		⑱ 多職種連携の実際
		⑲ 病院での小児の在宅移行コーディネートの実際
		事例検討 問題点とその対策(情報交換)
全日程、参加された方には、修了証をお渡しいたします。		

問い合わせ / 申込先

熊本大学大学院 生命科学研究部
 看護学分野 小児看護学領域
 研修責任者 生田まちよ
 〒862-097 熊本市中央区九品寺4-24-1
 TEL/FAX: 096-373-5565
 Eメール: shounizaitakuk@yahoo.co.jp

主催: 熊本大学大学院生命科学研究部看護学分野小児看護学領域
共催: 熊本小児在宅ケア・人工呼吸療法研究会, 熊本大学病院小児在宅医療支援センター